

はくぶつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM '86 1月号

よい年になりますように...

♠ ♠ 1月の行事 ♠ ♠

1	水	(休館日)	
2	木	↓	
3	金		
4	土		
5	日	プラネタリウム	「1986ハレー彗星展」
6	月	(休館日)	
7	火		
8	水		
9	木	デッサン教室	
10	金	デッサン教室	
11	土	プラネタリウム	土曜観察会
		石仏を調べる会	ハレー彗星観望会
12	日	プラネタリウム	自然観察会
13	月	(休館日)	
14	火		
15	水	(休館日)	
16	木		
17	金		
18	土	プラネタリウム	古文書講読会
19	日	プラネタリウム	
20	月	(休館日)	
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		
25	土	プラネタリウム	土曜観察会
		石仏を調べる会	
26	日	プラネタリウム	地層観察会
27	月	(休館日)	
28	火		
29	水		
30	木		
31	金	(休館日)	

★ ☆ 行事案内 ☆ ★

● 自然観察会 (生物)

「冬の大山を訪ねて」

冬の鳥、けものの生活の跡などを探して歩きます。雪の状態によって多少コースを変更することもあります。山頂まで行きますので、やや健脚向きです。

日時 2月9日(日) 8~17時

コース 伊勢原-下社-山頂-ヤビツ峠-養毛

申込み 1月31日までに、往復ハガキで。多数の場合には抽選で30名。

● プラネタリウム

「ハレー彗星はなぜ来たか」

ハレー彗星の現在の軌道と、そこに至る生いたちを考えます。

投影日 土曜14時、15時30分

日曜11時、14時

観覧料 1人100円

※観覧券は、当日の9時より発売します。

● 寄贈品コーナー 「団扇(うちわ)絵」

高瀬コレクションのうち、明治末から大正期にかけて作られた団扇の「団扇絵」を展示します。

当時の風俗、時世を反映したもの。縁起ものなど楽しい絵柄が多くあります。

● 移動博物館の日程

	豊田本郷遺跡展	平塚の野鳥展	星を見る会
豊田公民館	2.14~2.16		2.15
須賀公民館		2.22~2.23	2.22
神田公民館		3.15~3.16	3.14

☆ 来た！ハレー彗星

ハレー彗星を探索するI

ハレー彗星、見ましたか？思っていたよりずっと淡くぼんやりとしていませんか？ マスコミの情報過多の時代、実像は案外こんなものと納得された方も多いと思います。しかし、光の害のない星が良く見える所では、「ほうき星」の持つ不思議さを体験できる事も事実です。多くの人が自然とワンクッションへだたった温室のような世界で生きざるを得ない現実を感じると同時に自然な世界に入り込むにも文明の利器を使わざるを得ないもどかしさに歯がゆい思いもしています。情報をうまく利用して実像にせまってみましょう。

さて、地上でのハレー彗星フィーバーをよそにいま着々と冷徹な目をもって彗星の実像にせまろうとしている一団があります。日本を含む6機のハレー彗星探査機です。ハレー彗星をとおして彗星の正体や太陽系の起原にせまろうとしています。それでは、各探査機が解き明かそうとする目標を解説しましょう。

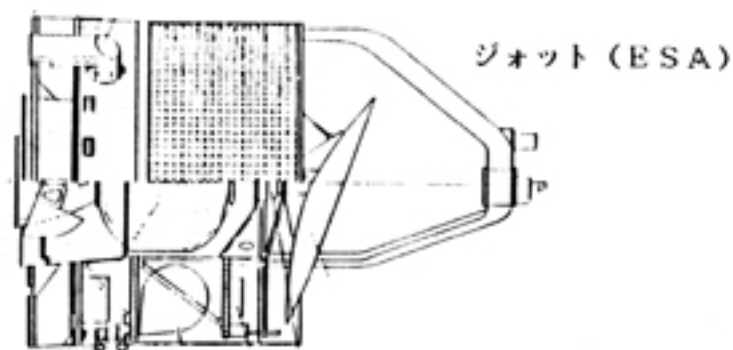
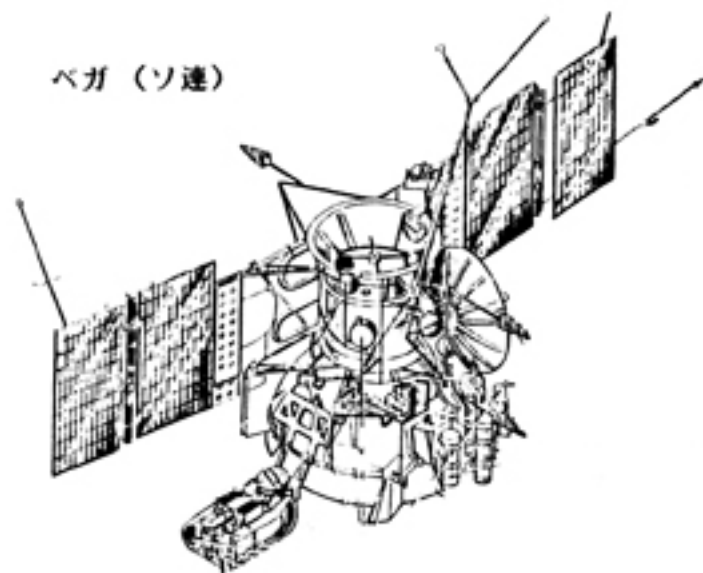
●各国の探査機●

ベガ1号2号

ハレー彗星に一番乗りするのは、ソ連の探査機「ベガ」です。この探査機は84年12月に打ち上げられた後、85年6月に金星に接近し、降下船を突入させました。

ベガはその後、ハレー彗星に向かっていきます。ベガのハレー彗星探査計画は、ハレー彗星の中心

ベガ（ソ連）



核から1万kmの所を通過して核の姿をテレビカメラによってとらえます。そして核の物理的な性質としての大きさ、形、温度、表面の様子などを調べます。また、赤外分光計という装置によって赤外線をとらえ、彗星を構成する物質や、ガス、チリの成分を調べます。核から噴き出す分子をとらえ、その成分がわかるのではないかと期待されています。

ベガの目的にはもう一つ、大切な役割があります。それは、ベガ接近の7日後にハレー彗星に近づくジオットのために、ハレー彗星の核の位置を正確に測り、ジオットの接近を助けようとする計画です。

ジオット

ジオットは彗星の核の昼側500kmまで近づき、だれもまだその正体を見たことのない核を、カメラに収めようという探査計画を持っています。近くへ行く理由は2つあります。ひとつは、核を作っている分子を調べるためです。核からとび出した分子は、太陽の紫外線によって分解されてしまいます。そのため、なるべく核の近くに寄らないともとの分子の姿がわかりません。もうひとつは近づけば核の表面の様子がこまかい所までわかります。カメラの解像力は1,000kmはなれて22mのものを見分けられます。

ベガ、ジオットの両計画は彗星の直接探査という使命を持っています。核の姿がテレビに写し出される時が待ちどおしいですね。

国名 (機関名)	探査機	打ち上げ日	最接近日	核までの距離
ソ連 (インターコスモス)	ベガ1号	84.12.15	86.3.6	1万キロ
	ベガ2号	84.12.21	86.3.12	1万キロ
ESA (ヨーロッパ宇宙機関)	ジオット	85.7.2	86.3.14	500キロ
日本 (宇宙科学研究所)	さきがけ	85.1.8	86.3.11	700万キロ
	すいせい	85.8.19	86.3.10	21万キロ
米国 (NASA)	アイス	83.12.22	86.3.28	3000万キロ